

浜通り地方の 復旧・復興加速化 ～事業概要～

一歩ずつ未来へつなぐ



いわき市勿来町関田地区
海岸堤防の工事状況



ふくしまから
はじめよう。

2013年度版

福島県土木部

平成25年7月19日

富岡土木事務所仮設庁舎が開所しました。

●メッセージ

平成23年3月に発生した東日本大震災は福島県に甚大な被害をもたらしました。

県では、今年を復興加速の年と位置付け、災害に強いまちづくりを始めとする「安全・安心な暮らしの確保」に全力で取り組んでおります。

我々土木部は、復興の理念を掲げ、これをしっかりと共有し、被災者に寄り添いながら、県土の再生・復興に邁進することを決意します。

【復興の理念】

1. 復旧・復興を成し遂げること、それが私たちの「使命」
2. 山積する課題に立ち向かうこと、それが私たちの「挑戦」
3. 子供たちの未来を切り拓くこと、それが私たちの「責任」
4. ふくしま復興の軌跡を残すこと、それが私たちの「誇り」

本書においては、復旧・復興への取り組み状況を分かりやすく紹介しており、県民の皆様や関係する方々にそれぞれの事業の現状を理解していただき、将来に夢と希望が持てる元気な「新生ふくしま」の実現に向け、私たちと思いを共有されることを期待します。

目次

① 東日本大震災の被害状況 1

② 避難者の居住の安定確保 2

③ 公共土木施設等の復旧 8

④ 津波被災地の復興まちづくり 14

⑤ 復興を支える道路や物流基盤の整備 38

① 東日本大震災の被害状況

東日本大震災の被害

被害の概要

最大震度 **震度6強** (平成23年3月11日)

県全体の被害総額 **9,826** 億円 (平成24年11月30日発表)

■ 福島県災害対策本部 (平成25年7月29日発表)

死者 **3,255**人 行方不明者 **5**人

(全壊)21,175棟 (半壊)72,982棟 (一部損壊)166,614棟

避難者 **149,412**人

(県内等)95,452人 (県外)53,960人

■ 福島県土木部 (平成23年4月27日発表)

公共土木施設被害被害箇所 **4,949**箇所

公共土木施設被害被害額 **3,162**億円

災害に伴う通行止め **108**路線 **169**箇所

※平成25年7月26日現在 (10路線 18箇所)

② 避難者の居住の安定確保

復興公営住宅による 安心・安全のまちづくり

概ね**3,700**戸の復興公営住宅を整備

実施箇所図



「復興公営住宅整備戸数」(H25/6/14「第一次福島県復興公営住宅整備計画」公表時点)

箇所	いわき市	南相馬市	郡山市	福島市	会津若松市	二本松市・桑折町・川俣町・大玉村・三春町 外	合計
戸数	概ね 1,800戸	概ね 410戸	概ね 390戸	概ね 170戸	概ね 100戸	概ね 830戸	概ね 3,700戸

※整備戸数には、先行整備(着手済み)の県営分500戸及び市町村営分を含んでいます。

目標

長期避難者のコミュニティの維持・形成の拠点となる復興公営住宅を、平成27年度までに整備を進めます。

※用地取得状況によりスケジュールは変わります。

バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した計画



「日和田団地の完成イメージ」 コミュニティの拠点となる集会所や、共有部分のための太陽光発電設備を設置します。



住宅の復興支援による くらしの基盤づくり



取り組みの目的と主要な事業

生活基盤となる住まいの再建を支援

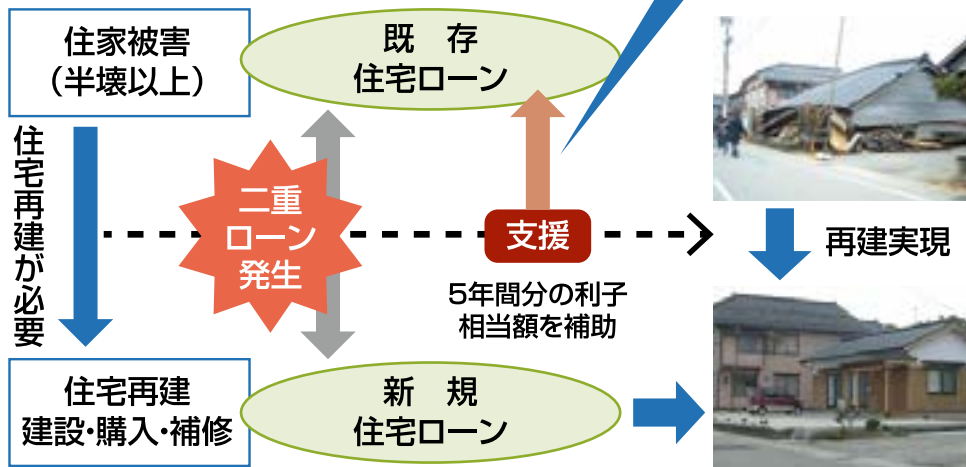
住まいの安全と安心を確保

- ① 住宅の二重ローン対策
- ② 森と住まいのエコポイント事業
- ③ 木造住宅の耐震化支援事業
- ④ ふくしま復興住宅フェア

① 住宅の二重ローン対策

○ 既存ローンを対象として5年間分の
利子相当額を補助(最大140万円)

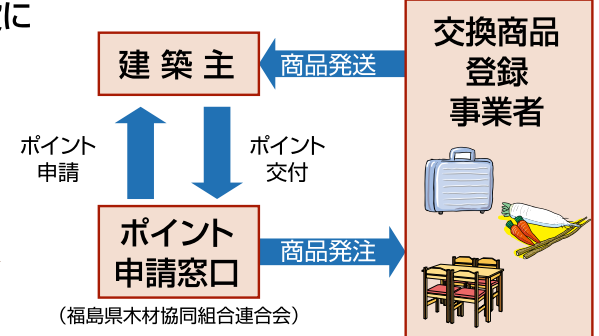
H24年度事業
実績=約100件



② 森と住まいのエコポイント事業

○ 県産木材による住宅建設に
ポイントを交付!

20万円相当
(被災者、避難者は30万円相当)
(H25年度新規事業)



③ 木造住宅の耐震化支援事業

診断実績=約1,200戸

○ 木造住宅の耐震
診断・改修を支援!

耐震診断補助

H17~継続事業
最大15万円/戸

耐震改修補助

H25年度新規事業
最大100万円/戸

こうならないように...



④ ふくしま復興住宅フェア

H24年度来場者6,400名

○ 住まいの情報発信と
相談による再建支援!

住宅
相談

情報
展示

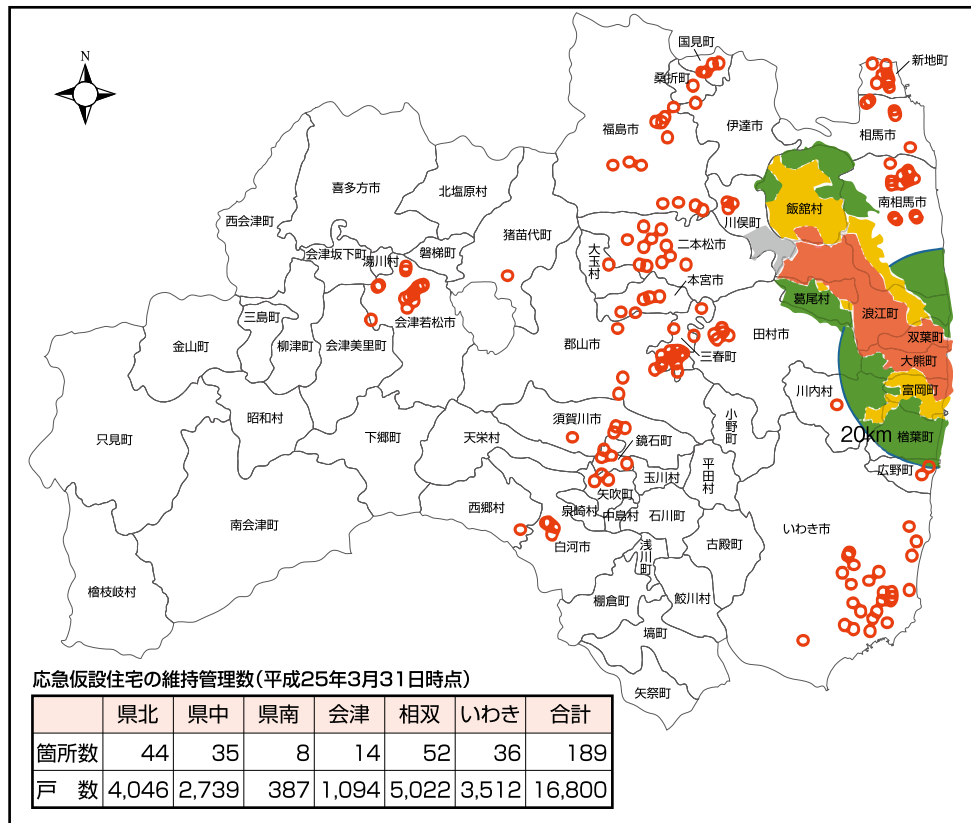
資料
配布



応急仮設住宅による 住まいの確保と適切な維持管理

仮設住宅16,800戸の適切な維持管理

実施箇所図



● : 応急仮設実施箇所
 : 避難指示解除準備区域
 : 居住制限区域
 : 帰還困難区域
 : 計画的避難区域
 平成25年5月28日現在

目標

避難生活の長期化等に対しても、良好な居住環境を維持するため、適切な管理に努めます。

応急仮設住宅供給に伴う様々な取り組み

① 高齢者の生活支援



② コミュニティ形成の支援



③ 良好な居住環境の支援



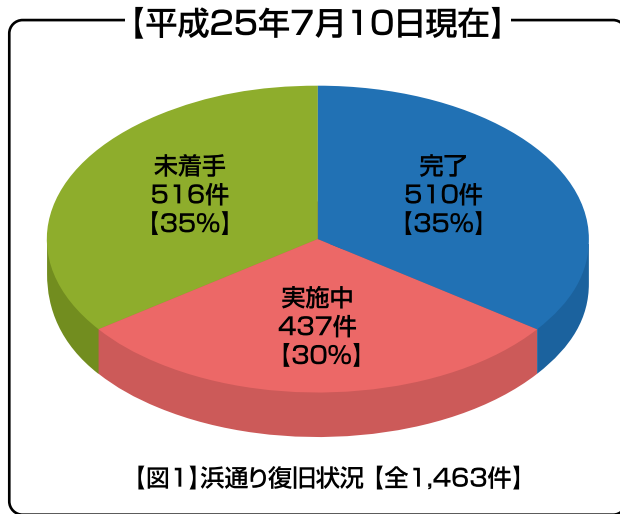
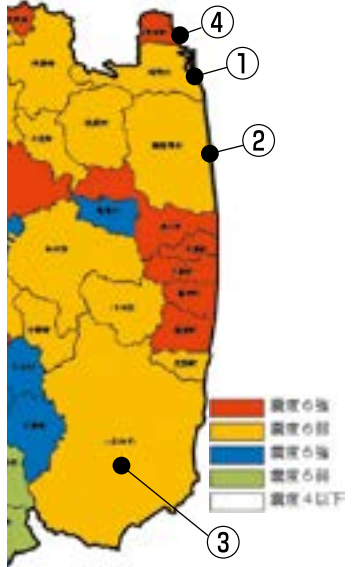
応急仮設住宅の供与期間の延長や仮設住宅を取り巻く状況の変化に対応するため以下の3つを進めます。

- ・入居者の健康生活を維持するため、生活環境の向上に努めます。
- ・良好なコミュニティ形成を支援するため、空きスペースを有効活用します。
- ・良好な居住環境を維持するため、補修や補強を行います。

③ 公共土木施設等の復旧

震災からの復旧 ～より安全な公共施設へ～

被災した箇所の復旧を進め、より安全で安心な公共施設をつくっています。



① 海岸災害 大浜地区海岸(相馬市)



② 河川災害 二級河川 新田川(南相馬市)



③ 道路災害 (主)いわき石川線 才鉢工区(いわき市)



④ 橋りょう災害 (主)相馬亙理線 釣師橋(新地町)



③ 公共土木施設等の復旧

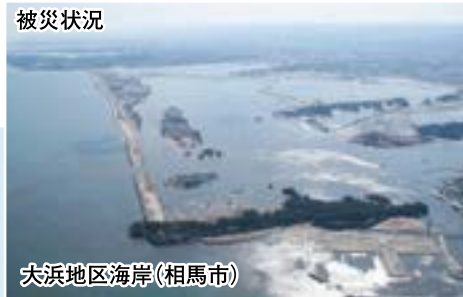
海岸堤防等の復旧・整備 による津波に強い地域づくり

東日本大震災による津波により海岸堤防など
施設延長**64km**の**86%**(55km)が被災

主な実施箇所図



※は県農林水産部の事業です。



復旧・整備の目標

海岸堤防等の復旧は、平成27年度までの完了を目指します。

※原子力災害の旧警戒区域内においては、災害査定後5年以内の復旧完了を目指します。

海岸堤防の復旧状況



河口部の河川堤防のかさ上げ



津波遡上に対応した河口部の河川堤防のかさ上げを実施します。

- ・地蔵川(相馬市)
- ・鮫川(いわき市)など

復旧・整備の進捗(平成25年6月末現在)

施設	箇所数等	延長	工事進捗率
海岸堤防	76箇所 ※災害査定決定海岸	55km	着工43箇所 57%
			完了0箇所 0%
河川堤防(河口部)	30河川	33km	着工3河川 10%
			完了0河川 0%

③ 公共土木施設等の復旧

道路・橋りょうの復旧による 安全な県土づくり

H25.7.10現在

道路286箇所、橋りょう33橋が被災

主な実施箇所図



目標

道路・橋りょうの復旧は、平成27年度までの完了を目指します。

道路災害 いわき石川線(上釜戸工区)



橋りょう災害



復旧・整備の進捗(平成25年7月10日現在)

項目	箇所数	工事進捗率
道路	286箇所	着工216箇所 76%
		完了165箇所 58%
橋りょう	33箇所	着工13箇所 39%
		完了12箇所 36%

④ 津波被災地の復興まちづくり

総合的な防災力が向上した 復興まちづくり

最大9.3m以上の津波が発生し、沿岸部の
112km²が浸水被害

主な実施箇所



津波による住家被災状況(新地町)



津波による住家被災状況(相馬市)



津波による海岸線の被災状況(いわき市)



目標

復興まちづくりの基盤となる施設整備は、平成27年度までの完了を目指します。

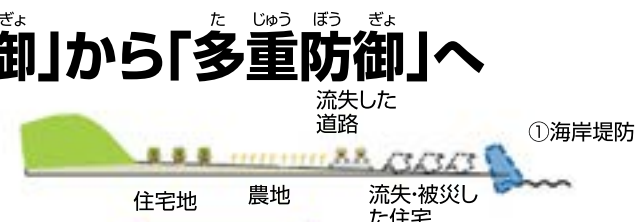
復興まちづくりの進め方

津波による浸水被害を受けた地域で、総合的な防災力が向上したまちづくりを目指します。

○「一線防御」から「多重防御」へ

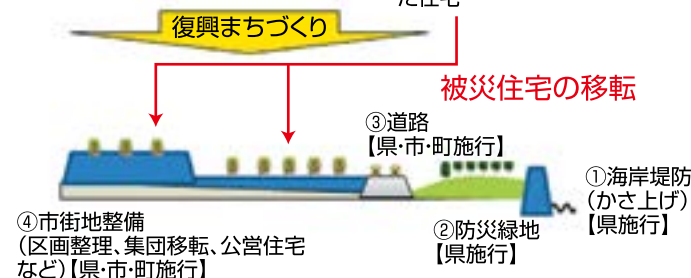
一線防御

①海岸堤防のみ



多重防御

①海岸堤防
②防災緑地
③道路
④市街地整備

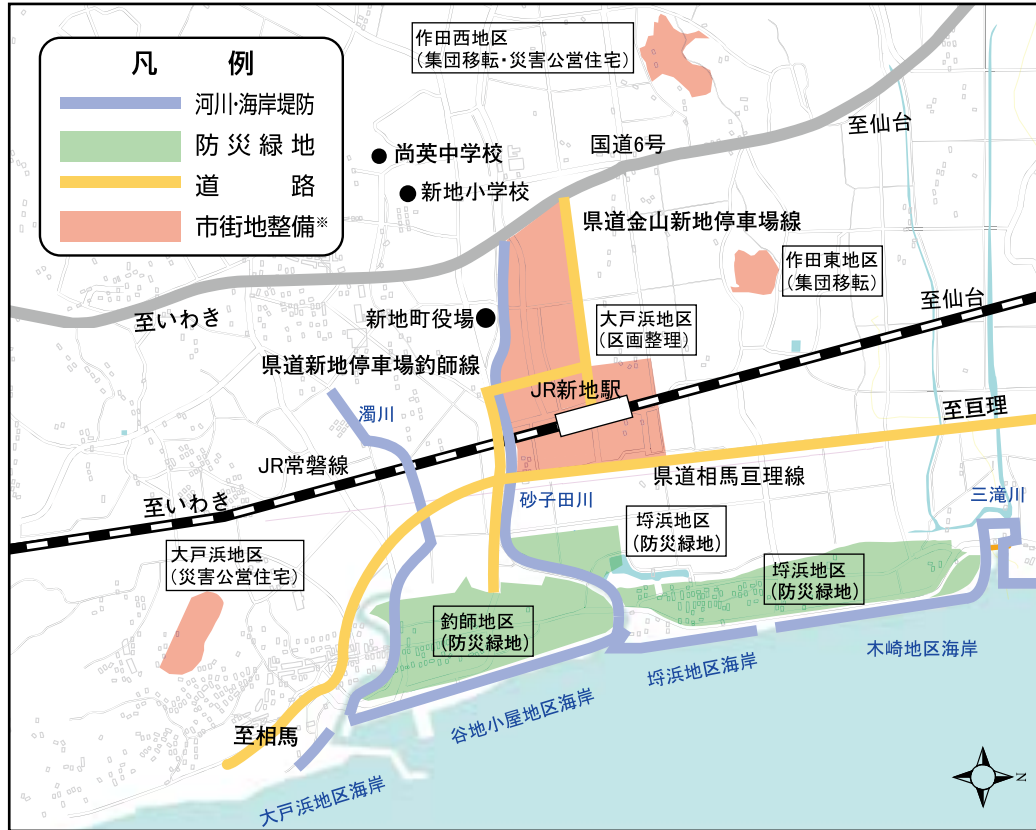


○復興まちづくりのイメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

新地町 新地駅周辺



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成25年7月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	6.2km	設計 → 用地 → 工事	測量・設計中。 平成25年度用地買収着手予定。	H24~H27
防災緑地(埠外)	24.5ha	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度用地買収着手予定。	H24~H27
道路 (相馬巨理線外)	5.7km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度用地買収予定。工事着手予定。	H24~H27
市街地整備 (防災集団移転)	7地区	設計 → 用地 → 工事	7地区の移転先地において用地買収完了。 造成工事に着手。	H24~H27
市街地整備 (災害公営住宅)	5地区	用地 → 造成 → 建築	5地区(67戸)で造成中。 平成25年度建築工事実施予定。	H24~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 命と暮らし最優先のまち
- ② 人と絆を育むまち
- ③ 自然と共生する海のあるまち



大戸浜地区災害公営住宅の整地状況



埠浜地区海岸の被災状況



埠浜地区防災緑地の計画エリアの状況



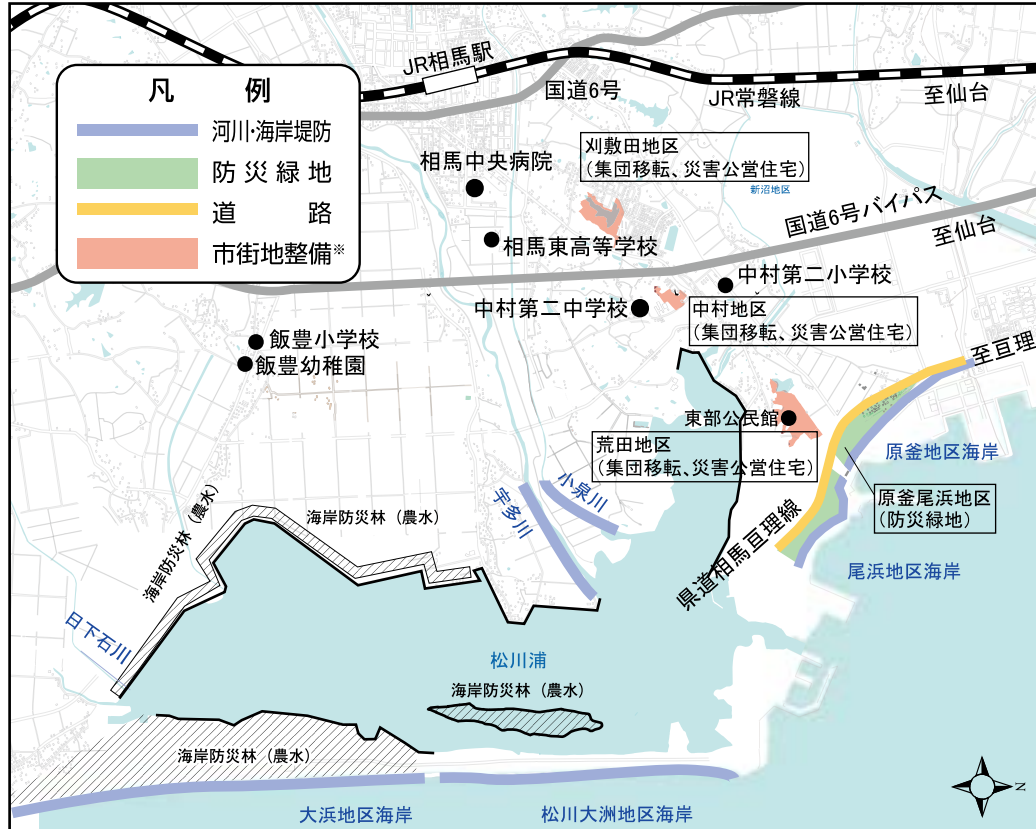
三滝川の被災状況



復興イメージ

④ 津波被災地の復興まちづくり

相馬市 原釜・尾浜地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成25年7月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	15.1km	設計 → 用地 → 工事	測量・設計中。 平成25年度用地買収及び工事着手予定。	H24~H27
防災緑地 (原釜・尾浜)	13.3ha	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定及び事業認可完了。 平成24年度用地買収着手。	H24~H27
道路 (相馬巨理線)	2.0km	設計 → 用地 → 工事	平成25年度用地買収予定。工事着手予定。	H24~H27
市街地整備 (防災集団移転)	9地区	設計 → 用地 → 工事	3地区の移転先地において工事完了。 4地区の移転先地において造成工事に着手。	H24~H27
市街地整備 (災害公営住宅)	7地区	用地 → 造成 → 建築	3地区(244戸)で造成中、1地区(10戸)で建築工事完 3地区(70戸)で入居済。	H24~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 観光産業に配慮したまちづくり
- ② 新たな地域社会の再構築
- ③ 新たな災害から人命や財産を守る



松川大洲地区海岸の被災状況



松川浦の被災状況



原釜尾浜地区防災緑地計画エリアの状況

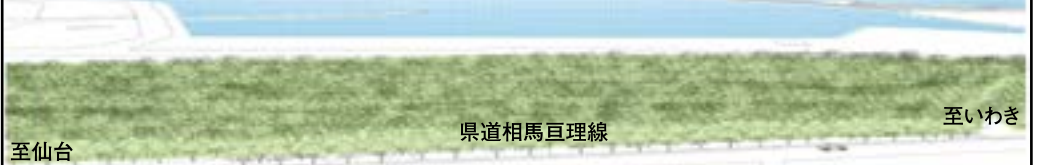


刈敷田地区集団移転の整地状況



復興イメージ

相馬港



荒田地区(集団移転)



刈敷田地区(集団移転)

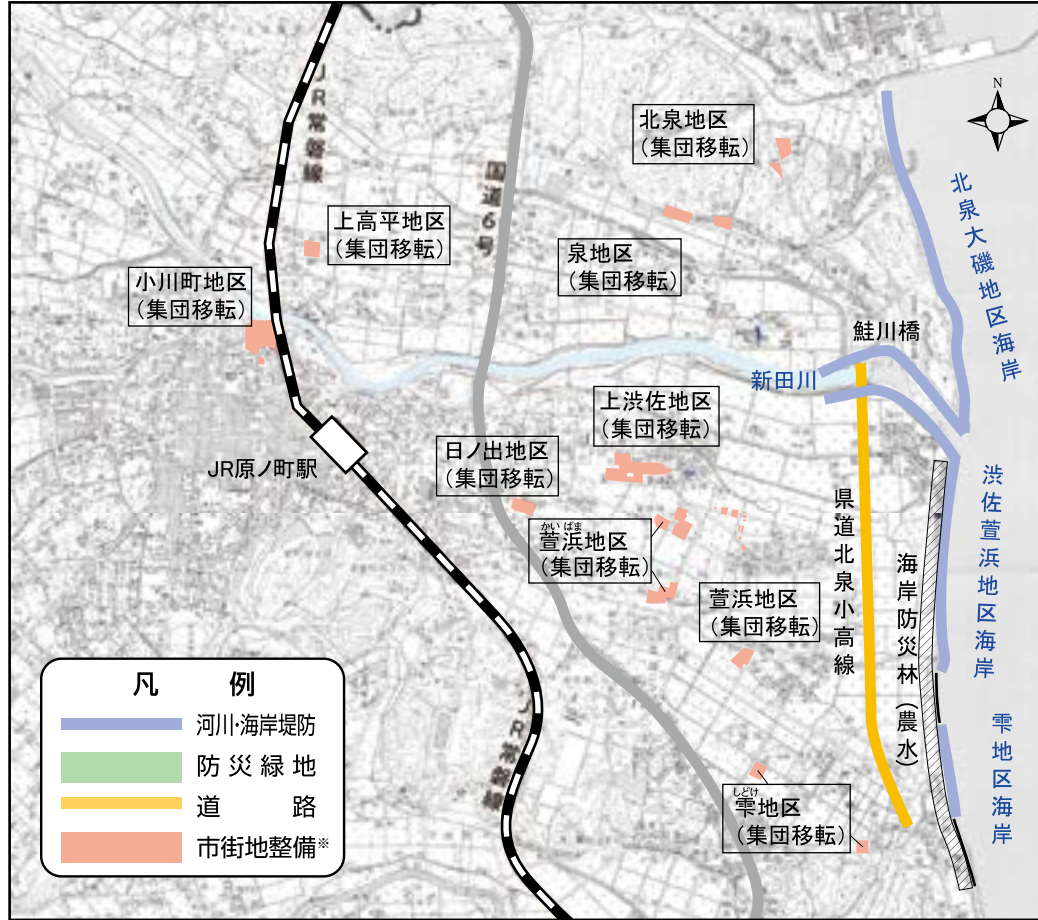


集団移転・公営住宅のイメージ

④ 津波被災地の復興まちづくり

はら まち

南相馬市 原町地区



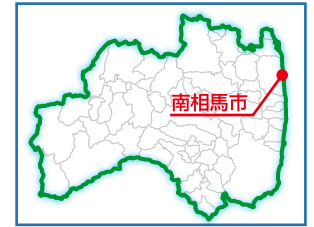
※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含まず。

(平成25年7月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	4.7Km	設計 → 用地 → 工事	測量・設計中。	H24~H27
道路 (北泉小高線)	3.8km	設計 → 用地 → 工事	平成25年度用地買収予定。工事着手予定。	H24~H27
市街地整備 (防災集団移転)	17地区	設計 → 用地 → 工事	2地区の移転先地において造成工事に着手。	H24~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 地域の絆で結ばれたまちの再生
- ② 創造と活力ある経済復興
- ③ 安全・安心のまちづくり



新田川の被災状況



浪佐萱浜地区海岸の被災状況



県道北泉小高線の応急復旧状況



上高平地区集団移転の造成工事の状況



復興イメージ



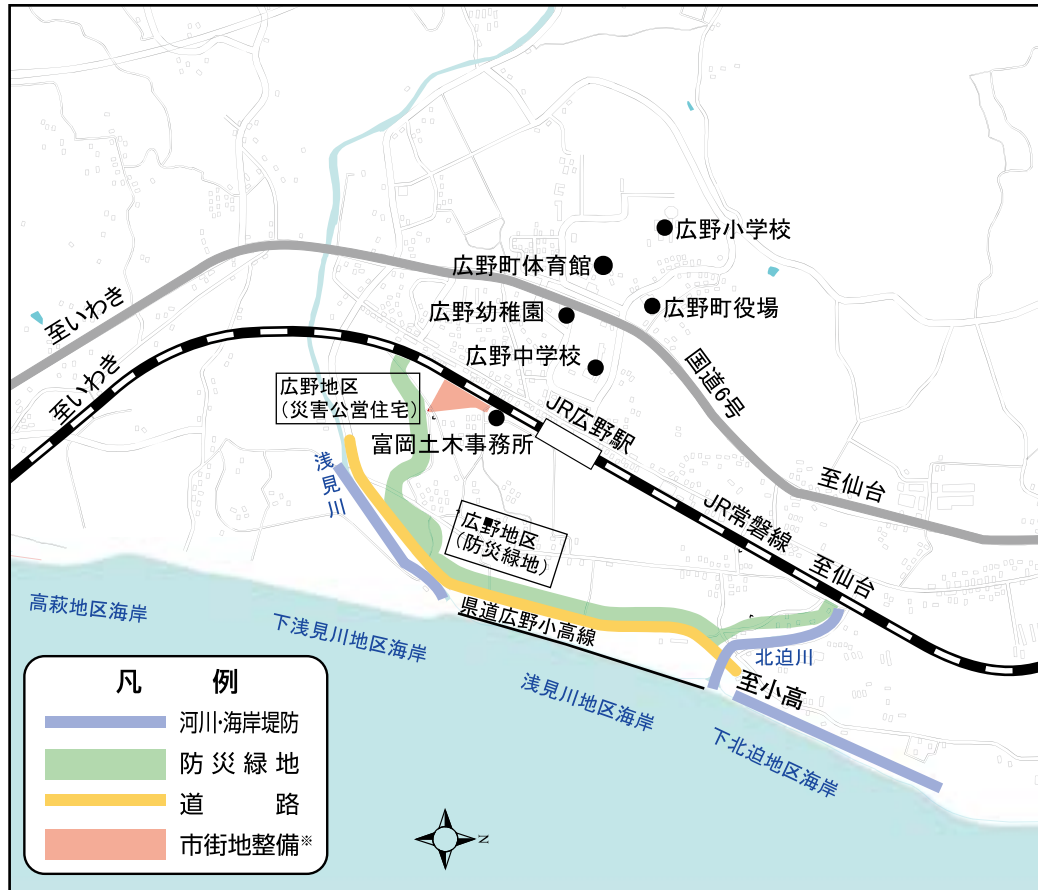
【南相馬市沿岸部断面イメージ図】



④ 津波被災地の復興まちづくり

あさ み がわ

広野町 浅見川地区



(平成25年7月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	2.7km	設計 → 用地 → 工事	測量・設計中。 一部工事着手。	H24~H27
防災緑地 (広野)	10.7ha	設計 → 用地 → 造成	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度用地買収予定。	H24~H27
道路 (広野小高線)	3.3km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度用地買収予定。	H24~H27
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	1地区(48戸)造成中。	H24~H26

復興まちづくりの基本的視点

- ① 人命や財産を守る新市街地防御
- ② 多重防御による災害の最小化
- ③ 賑わいのあるまちづくり



県道広野小高線の被災状況



県道広野小高線の被災調査の状況



下北迫地区海岸の被災状況

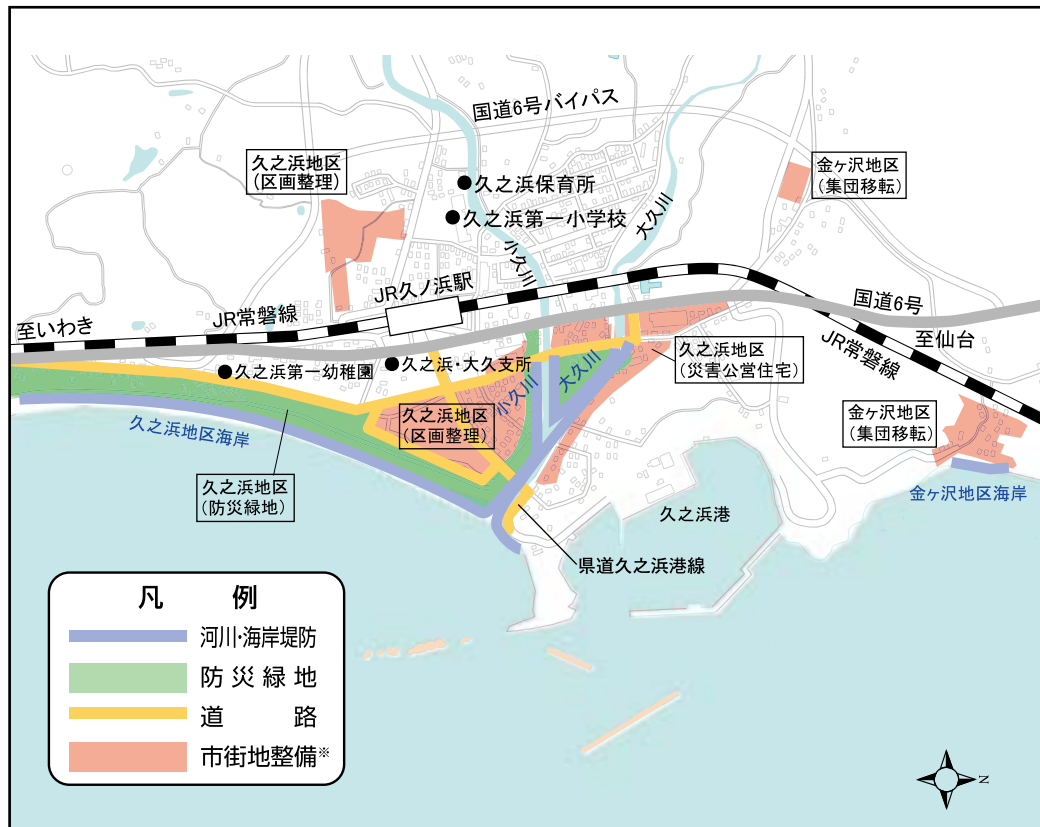


復興イメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわき市 久之浜地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成25年7月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	5.0km	設計 → 用地 → 工事	測量・設計中。 平成25年度用地買収着手予定。	H24~H27
防災緑地 (久之浜)	11.2ha	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定及び事業認可完了。 平成24年度用地買収着手。	H24~H27
道路 (久之浜港線)	0.5km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
市街地整備 (区画整理)	1地区	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手。	H24~H27
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	共同住宅(120戸)について建築工事中。 戸建て住宅について用地及び建築設計中。	H24~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 災害に強い地域づくり
- ② 観光等地場産業の復興
- ③ 水辺、自然環境を活かした地区の復興



久之浜地区海岸・被災状況



久之浜地区防災緑地(実寸模型)のワークショップの状況



道路の被災と啓開状況

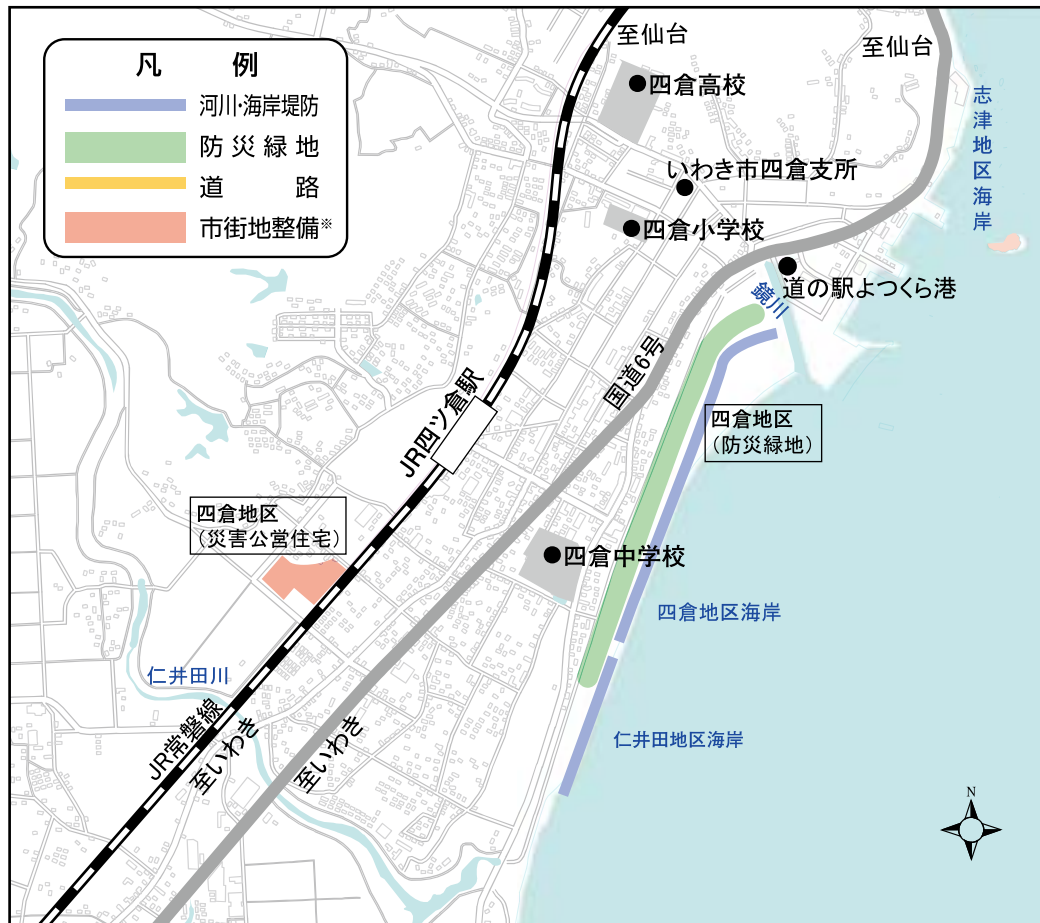


久之浜地区防災緑地整備箇所



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわき市 四倉地区



*市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成25年7月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	1.5km	設計 → 用地 → 工事	平成25年度用地買収予定。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
防災緑地 (四倉)	4.9ha	設計 → 工事	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	戸建・共同住宅建築工事中。(151戸)	H24~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 災害に強い地区づくり
- ② 「道の駅よつくら港」を復興のシンボルとした再生
- ③ 海浜レクリエーション地域の整備



『道の駅よつくら港』の完成(平成24年8月11日 再オープン)



四倉地区海岸の調査の状況



『道の駅よつくら港』でのイベント(平成24年8月11日)



仁井田地区海岸の被災状況



④ 津波被災地の復興まちづくり

ぬまの うち
いわき市 沼ノ内地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成25年7月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	0.8km	設計 → 用地 → 工事	平成25年度用地買収予定。工事着手予定。	H24~H27
防災緑地 (沼ノ内)	1.5ha	設計 → 用地 → 造成	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度用地買収着手予定。	H24~H27
道路 (豊間四倉線)	0.8km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	共同住宅建築工事中。(40戸)	H24~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 市街地の安全性の向上
- ② 観光振興、生活利便性の向上
- ③ 災害に強い市街地の形成



沼ノ内地区海岸の被災状況



県道豊間四倉線の被災状況



沼ノ内地区海岸の被災状況



沼ノ内地区海岸・海側の状況



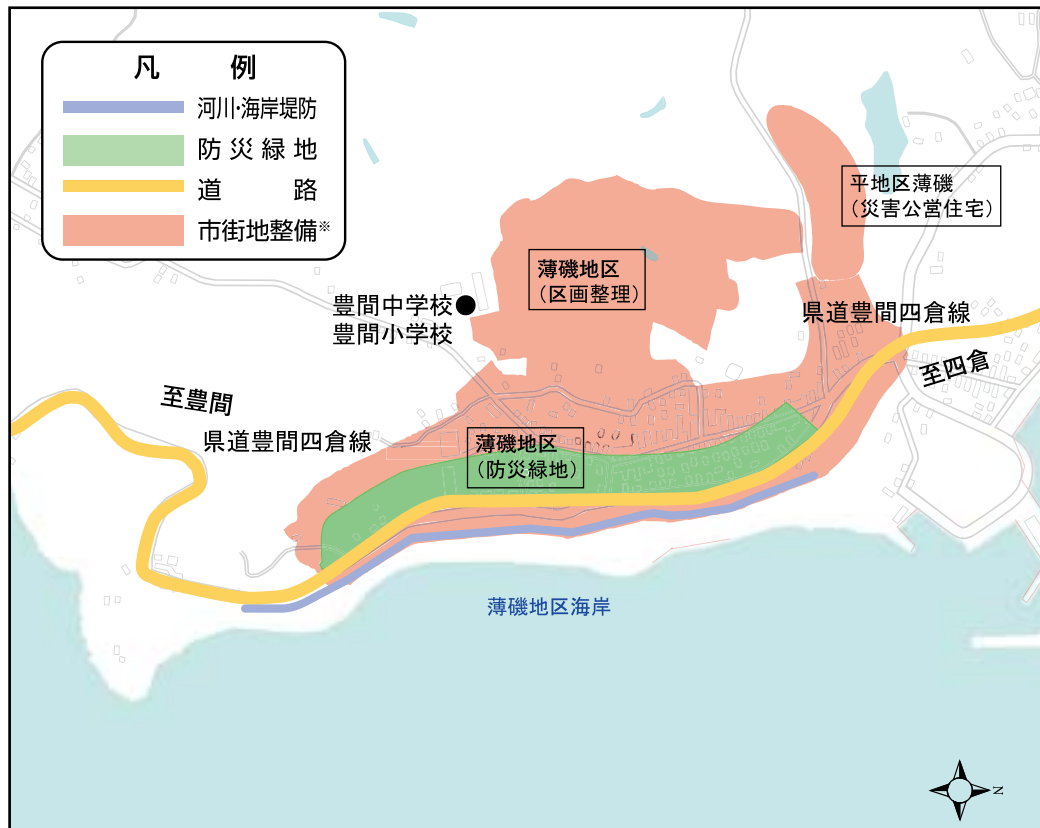
復興イメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

うす いそ

いわき市 薄磯地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成25年7月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	1.3km	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手予定。	H24~H27
防災緑地 (薄磯)	4.7ha	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
道路 (豊間四倉線)	1.3km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
市街地整備 (区画整理)	1地区	設計 → 用地 → 造成	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手予定。	H24~H29
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	戸建・共同住宅建築工事中。(103戸)	H24~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 観光振興、生活利便性の向上
- ③ 災害に強い市街地の形成



④ 津波被災地の復興まちづくり

とよま いわき市 豊間地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成25年7月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	2.8km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定及び事業認可済。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
防災緑地 (豊間)	13.6ha	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
道路 (豊間四倉線)	165.0m	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
市街地整備 (区画整理)	2地区	設計 → 用地 → 造成	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手予定。	H24~H29
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	戸建・共同住宅建築工事中。(192戸)	H24~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 観光振興、生活利便性の向上
- ③ 災害に強い市街地の形成



豊間地区海岸の被災状況



県道豊間四倉線の被災状況



豊間地区防災緑地(計画)の盛土模型



復興イメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

なが さき

いわき市 永崎地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成25年7月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	3.2km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
防災緑地(永崎)	2.2ha	設計 → 用地 → 造成	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手予定。	H24~H27
市街地整備 (防災集団移転)	1地区	設計 → 用地 → 工事	移転先地において用地買収着手予定。	H24~H29
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	戸建・共同住宅設計中。(190戸)	H24~H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 河川、海岸の防災対策
- ② 防災対策等による地域の安全性向上
- ③ 災害に強い市街地を目指す



永崎地区海岸の被災状況



永崎地区防災緑地(計画)・ワークショップの状況



永崎地区海岸の被災調査の様子



県道小名浜四倉線と建物の被災状況

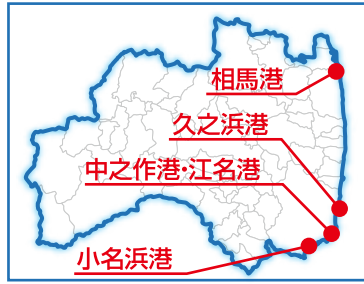


復興イメージ

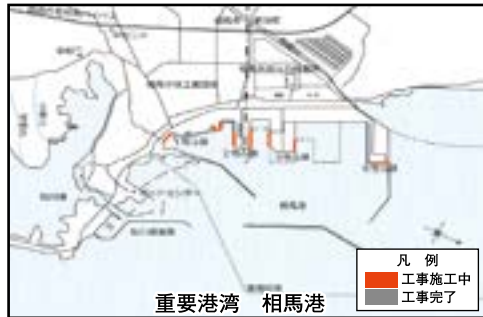


⑤ 復興を支える道路や物流基盤の整備

港湾整備による 地域産業の復興と 国際物流の支援



東日本大震災により、太平洋に面する**5港湾全てが被災し**、岸壁、荷役機械など使用不可能となった



港湾施設の被災状況



小名浜港は、震災5日後の平成23年3月16日に一部利用開始
相馬港は、震災8日後の平成23年3月19日に一部利用開始

緊急物資の受入れ



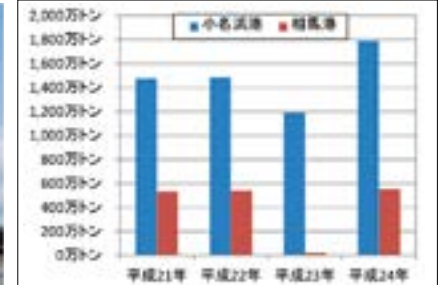
復旧・整備の目標

岸壁などの主要施設の復旧は、平成25年度までの完了を目指します。防潮堤などの復旧は、平成27年度までの完了を目指します。

港湾施設の復旧状況



再開された海洋物流 (平成23年3月29日)

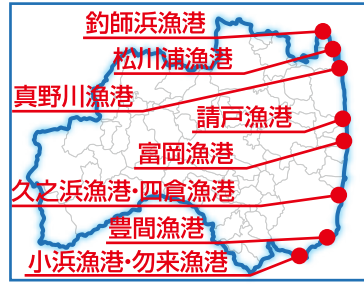


復旧・整備の進捗 (平成25年6月末現在)

施設	港湾数	施設数	工事進捗率
にやく 荷役 機械	2港	11基	着工11基 100%
			完了11基 100%
岸壁	5港	55バース	着工55バース 100%
			完了39バース 71%

⑤ 復興を支える道路や物流基盤の整備

漁港整備による 水産業の復興支援



東日本大震災により、太平洋に面する**10漁港全て**が被災し、防波堤、岸壁など使用不可能となった

漁港施設の被災状況



復旧・整備の目標

岸壁などの主要施設の復旧は、平成25年度までの完了を目指します。その他施設の復旧は、平成27年度までの完了を目指します。

※原子力災害の旧警戒区域内の漁港については、着手後3箇年での復旧を目指します。

港湾施設の復旧状況



水産業の復興



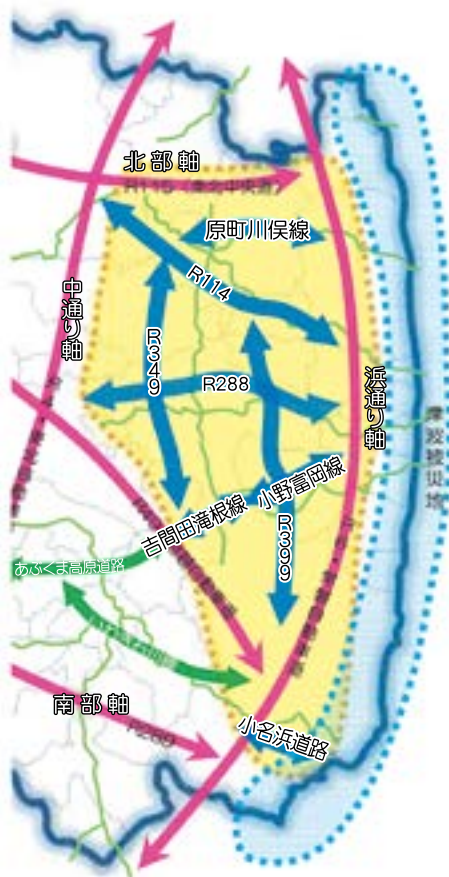
復旧・整備の進捗 (平成25年6月末現在)

施設	港湾数	延長	工事進捗率
岸壁等	10港	7.6km	着工8港 80%
			完了0港 0%

本県の復興に向けた ふくしま復興再生道路の整備

復興と帰還を加速させます

主要箇所図



対象路線：
中通りと浜通りを結ぶ
主要な国道と県道 8 路線

- 国道 1 1 4 号
- 国道 2 8 8 号
- 国道 3 4 9 号
- 国道 3 9 9 号
- 県道原町川俣線
- 県道小野富岡線
- 県道吉間田滝根線
- (仮称)小名浜道路

8路線は、避難解除等区域やその周辺の広域的な物流や地域医療、産業再生を支える幹線道路です。

既に川俣町小綱木1工区(国道114号)と三春西バイパス(国道288号)の2工区が完成しております。

目標

「ふくしま復興再生道路(8路線、29工区)」は、平成23年から概ね10年での完成を目指し、戦略的に整備を進めます。

完了箇所

国道114号小綱木1工区(平成25年4月24日開通)



トンネル整備などにより
安全な道路が完成しました

国道288号三春西バイパス(平成25年5月23日開通)



郡山市から三春町まで
7分短縮されました

復興整備の進捗(平成25年6月末現在)

項目	箇所数	工事進捗率
工区	29箇所	着工13箇所 45%
		完了2箇所 7%

(仮称)小名浜道路

小名浜港と常磐道を直結させます



物流の強化により
ふくしまの復興を支援します

平成33年度までの完成を目指し、今年度、関係の皆様と打合せを行い、調査や設計を進めます。

※完成イメージ



※完成イメージ



県道吉間田滝根線 広瀬工区

中通りと浜通りを繋ぐ道路を強化します



浜通りとあぶくま高原道路を結び
ふくしまの復興を支援します

平成33年度までの完成を目指し、今年度、関係の皆様と打合せを行い、調査や設計を進めます。

※完成イメージ



幅員狭小など未改良





◀他自治体からの応援職員
による工事監督状況
(相馬港湾)

相馬港へ石炭船が震災後初入港
(平成24年2月9日)▶



▲「道の駅よつくら港」の再オープニングセレモニー
太鼓演奏(平成24年8月11日)



▲いわき市久之浜港の工事状況



福島県復興シンボルキャラクター
「ふくしまから はじめよう。キビタン」

福島県土木部 (浜通り復興加速化・見える化チーム)

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 電話：024-521-7886

メールアドレス：dobokukikaku@pref.fukushima.lg.jp

■福島県公共土木施設 復旧・復興情報ホームページは

『福島県公共土木施設 復旧・復興情報』で検索してください。

2013年7月31日

2013.9.30.増刷

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。